

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成25年9月26日 (2013.9.26)

【公開番号】特開2012-200387(P2012-200387A)

【公開日】平成24年10月22日 (2012.10.22)

【年通号数】公開・登録公報2012-043

【出願番号】特願2011-67250(P2011-67250)

【国際特許分類】

A 6 1 M 16/10 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 16/10 B

【手続補正書】

【提出日】平成25年8月7日 (2013.8.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 2】

本発明の酸素濃縮装置用酸素タンクユニットは、酸素タンク本体と；交互に圧縮空気の供給を受ける一対の窒素吸着容器と；この酸素タンク本体と一対の窒素吸着容器との間に介在させた、該窒素吸着容器から酸素タンク本体への気体流を許しその逆の気体流を許さない逆止弁と；上記酸素タンク本体に接続される、酸素出口を有する減圧弁と；を有する酸素濃縮装置において、上記一対の窒素吸着容器と上記酸素タンク本体とを接続するための一対の吸着容器接続筒体を設けたこと、上記一対の吸着容器接続筒体にそれぞれ上記逆止弁を備えたこと、及び上記酸素タンク本体壁面に、上記一対の吸着容器接続筒体と、上記減圧弁との両方を、直接取り付け付けたことを特徴としている。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

酸素タンク本体と；

交互に圧縮空気の供給を受ける一対の窒素吸着容器と；

この酸素タンク本体と一対の窒素吸着容器との間に介在させた、該窒素吸着容器から酸素タンク本体への気体流を許しその逆の気体流を許さない逆止弁と；

上記酸素タンク本体に接続される、酸素出口を有する減圧弁と；

を有する酸素濃縮装置において、

上記一対の窒素吸着容器と上記酸素タンク本体とを接続するための一対の吸着容器接続筒体を設けたこと、

上記一対の吸着容器接続筒体にそれぞれ上記逆止弁を備えたこと、及び

上記酸素タンク本体壁面に、上記一対の吸着容器接続筒体と、上記減圧弁との両方を、直接取り付け付けたことを特徴とする酸素濃縮装置用酸素タンクユニット。

【請求項 2】

請求項 1 記載の酸素濃縮装置用酸素タンクユニットにおいて、上記酸素タンク本体の減圧弁の出口にはバクテリアフィルタユニットがさらに接続されている酸素濃縮装置用酸素タ

ンクユニット。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 記載の酸素濃縮装置用酸素タンクユニットにおいて、上記酸素タンク本体には、さらに酸素圧力センサ、酸素濃度センサの少なくとも一方が設けられている酸素濃縮装置用酸素タンクユニット。

【請求項 4】

請求項 3 記載の酸素濃縮装置用酸素タンクユニットにおいて、上記酸素濃度センサは、減圧弁の出口側に設けられている酸素濃縮装置用酸素タンクユニット。

【請求項 5】

請求項 1 ないし 4 のいずれか 1 項記載の酸素濃縮装置用酸素タンクユニットにおいて、上記逆止弁を備えた一对の窒素吸着容器接続筒体は、上記酸素タンク本体壁面の段付貫通孔部分に挿入された逆止弁ユニットと、この逆止弁ユニット上に同軸に重ねられて固定される窒素吸着容器接続パイプとを備えている酸素濃縮装置用酸素タンクユニット。

【請求項 6】

請求項 1 ないし 5 のいずれか 1 項記載の酸素濃縮装置用酸素タンクユニットにおいて、上記減圧弁は、

上記酸素タンク本体の貫通孔に連通する 1 次圧力導入通路と、2 次圧力取出通路と、該 1 次圧力導入通路と 2 次圧力取出通路との間に配置された主弁を有し、酸素タンク本体の壁面に固定されるメインハウジング；及び

このメインハウジングに結合され、該メインハウジングとの間に作動ダイヤフラム組立体を支持して上記 2 次圧力取出通路と連通する 2 次圧力室を形成するサブハウジング；を有し、

上記作動ダイヤフラム組立体と主弁とが 2 次圧力室の圧力変動に応じて該主弁を開閉するように連動している酸素濃縮装置用酸素タンクユニット。

【請求項 7】

請求項 6 記載の酸素濃縮装置用酸素タンクユニットにおいて、上記メインハウジングには、上記 2 次圧力取出通路に連通するバクテリアフィルタユニットのロアハウジングが固定されており、このロアハウジングに、該ロアハウジングとの間にバクテリアフィルタを挟着したアップハウジングが固定されている酸素濃縮装置用酸素タンクユニット。

【請求項 8】

請求項 6 または 7 記載の酸素濃縮装置用酸素タンクユニットにおいて、上記メインハウジングは、酸素タンク本体にバヨネット爪を介して着脱可能に支持されている酸素濃縮装置用酸素タンクユニット。